



News release

2024年11月20日
PwC Japan グループ

PwC Japan グループ、「アニュアルレビュー2024」を公開

PwC Japan グループ新体制における経営ビジョン、
信頼の構築と変革の実現に向けた取り組み

PwC Japan グループ(グループ代表: 久保田 正崇、以下、「PwC Japan」)は、本日、「アニュアルレビュー2024」を公開しました。

PwC Japan グループ アニュアルレビュー2024

URL: <https://www.pwc.com/jp/ja/about-us/annual-review.html>

PwC Japan は、「社会における信頼を構築し、重要な課題を解決する」を Purpose(存在意義)に掲げるとともに、2024年7月、新たな経営体制を発足し、経営目標として「Trust and Transformation (信頼と変革)」を定め、企業や社会における変革を信頼に基づいたものとする中で、複雑化する社会課題の解決に貢献することを目指しています。

アニュアルレビューでは、幅広いステークホルダーの皆様に、2024年度(2023年7月~2024年6月)の活動実績や取り組みとともに、信頼の構築と変革の実現に向けた新体制の経営方針についてご紹介しています。

2024年度末(2024年6月末)、PwC Japan の業務収益(※1)は、前年度比5%増の2,642億円となりました。また、人員も3年連続で1,000人規模の純増となり、多様な分野において高い専門性を備えたプロフェッショナルファームとして体制を強化しています。

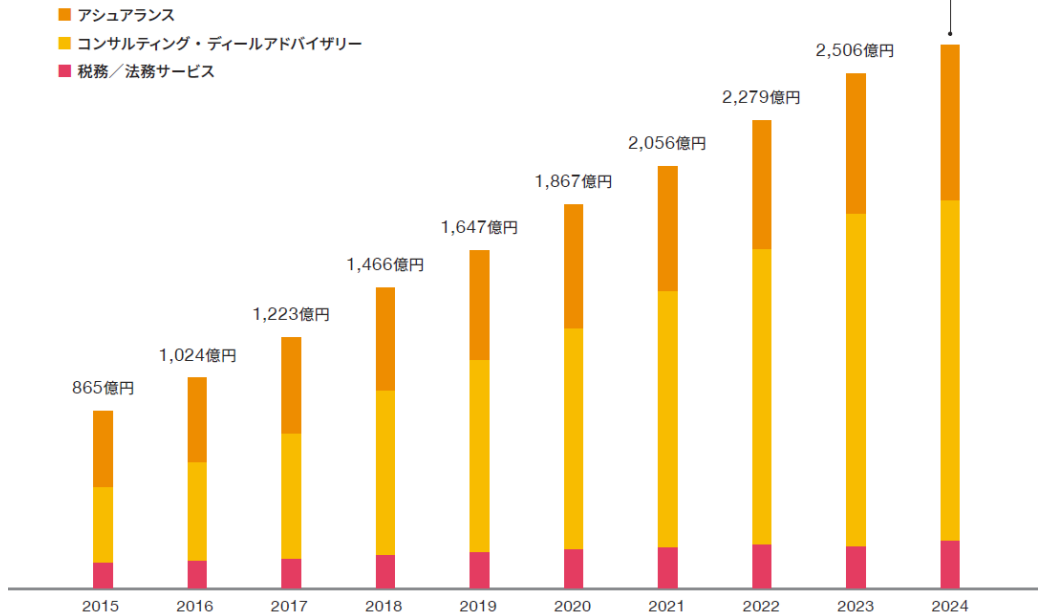
- ・業務収益: 2,642億円(前年度比5.0%増)
- ・総人員: 約12,700人(前年度比10.4%増)

※1 グループ単純合計



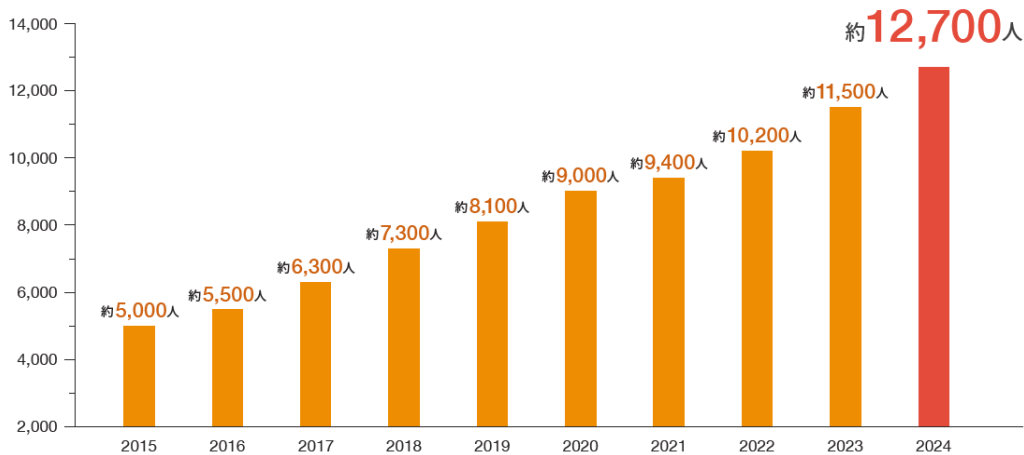
PwC Japan グループの業務収益 法定決算ベース／グループ単純合計

2,642億円



PwC Japan グループの人員

2024年6月末時点に在籍している正社員、有期雇用、Expat※、一般事業会社受入※
※Expatは海外メンバーファームからPwC Japanへの長期赴任、一般事業会社受入は国内企業からPwC Japanへの出向者を指します。



PwC Japanでは、多様な専門性を掛け合わせて、企業や社会における信頼の構築と複雑な課題の解決に取り組んでいます。



本レビューでは、PwC グローバルネットワークで新たに定められた「組織基盤」と「戦略領域」と共に、社会の変化を長期的な視点でとらえ、ビジネスやクライアントニーズの変化に実践的で統合的なソリューションを提供し、より大きな価値の創出を目指す PwC Japan の新体制におけるビジョンについてお伝えします。

PwC Japan グループ アニュアルレビュー2024 の主なコンテンツ

- **Services: 真のクライアントセントリックを実現することで「ファーストチョイス」を目指す**
PwC がプロフェッショナルとして業務に臨む際の姿勢であり、あるべき理想の状態を示した「組織基盤」を「Trust」「Unity」「Focus」に定義。相互の信頼を礎とし、組織の壁を越えて一つになり、取り組むべき領域に注力
- **Approach: 産業を俯瞰する視点の「高さ」と専門性の「深さ」で新たな価値を創造**
社会課題から導き出した、PwC が重点的に取り組んでいくべき「戦略領域」を設定。「Trust in What Matters」「Business Model Reinvention」「Sustainability」「AI」について、あるべき未来の実現に向けたビジネス戦略を紹介
- **People & Culture: プロフェッショナルがそれぞれの真価を最大限発揮できる環境づくり**
高度な専門性を持つ多種多様なバックグラウンドを持つ人々が成長し、それぞれが「自律」と「規律」を両立させ、PwC の枠を超えて活躍するための働きやすい環境づくりを推進
- **Responsibility: 変革の担い手として、社会から広く信頼される存在となる**
クライアントからの期待に着実に応えるために、サービスの品質を常に追求し、自らを律するための仕組みに基づき運営

不可避の変化に直面する社会において、私たちは信頼の構築と変革の実現の担い手となるために、「社会は何を求めているのか」を考え抜き、複層的な社会課題に PwC の総合力を持って、お客様の抱える課題解決を支援してまいります。また、多様かつ幅広い分野におけるプロフェッショナルがその持てる力を十分に発揮できる環境を整え人の成長を後押しし、より大きな社会課題を解決するためのプラットフォームとしての組織を目指すことで、PwC がこれまで培ってきた信頼に対する取り組みを広く社会に生かし、社会にとって良き存在であり続けるよう力を尽くしてまいります。

以上



PwC について

www.pwc.com

PwC は、社会における信頼を構築し、重要な課題を解決することを Purpose (存在意義) としています。私たちは、世界 149 カ国に及ぶグローバルネットワークに 370,000 人以上のスタッフを擁し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。

PwC Japan グループについて

www.pwc.com/jp

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびブローダーアシュアランスサービス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約 12,700 人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

© 2024 PwC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.